

2025 年度
定時社員総会資料

2025 年 6 月 17 日

一般社団法人機密情報抹消事業者協会

目 次

ごあいさつ	
2024 年度事業報告書（第 1 号議案関係）	1
2024 年度収支決算（第 2 号議案関係）	2
2025 年度事業計画（案）（第 3 号議案関係）	5
2025 年度収支予算（案）（第 4 号議案関係）	6
役員の改選の件（第 5 号議案関係）	7

ごあいさつ

本協会は、設立以来、「機密抹消セミナー」と「意見交換会」を事業の2本柱として運営してきました。当初は、紙媒体に記録された機密情報の抹消というテーマに絞ってセミナーを企画・実施してきましたが、5年ほど前から視野を広めてデジタルデータの消去・破壊に加えて、SDGs、サーキュラーエコノミー、電帳法、情報セキュリティなど社会的に話題性のある動向をテーマとして選定しています。意見交換会については、東京での開催を基本としていますが、会員の要望もあり、これまで名古屋と札幌で開催しました。今後は、意見交換会で提案された内容をどのように事業に反映させていくのが課題と言えるでしょう。

今年度は、本協会の法人化10周年という年です。その記念行事も兼ねて、機密抹消国際セミナーを企画・実施する予定です。総会での、今年度事業（案）の審議の際にその概要を説明させていただきます。国際セミナーを開催するのは、今回で2回目になります。前回は、米国とフランスから講師を招聘し、「機密抹消事業」という視点での講演でした。今年度は、フランスとオランダから実務担当者を講師として招聘し、「資源循環」という視点を含めての講演を予定しています。

本日の定時社員総会では、昨年度の事業報告、決算、今年度の事業計画（案）、予算（案）に加えて、役員改選が議案になります。デジタル化が急速に浸透するなか、機密情報の抹消市場は、刻々と変化しています。10年前を振り返ると、その変容を実感することができます。こうした変容に的確に対応するよう努力していくつもりでおります。引き続き、会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025年6月

一般社団法人機密情報抹消事業者協会

代表理事 大久保 薫

協会役員

大久保 薫	理事長	株式会社大久保
石川 喜一郎	副理事長	株式会社石川マテリアル
田中 敏博	理事	株式会社レンゴーペーパービジネス
菊地 正広	理事	札幌三信倉庫株式会社
市川 諭	監事	株式会社リパック

2024年度事業報告書

2024年度は、認定制度の運営及び維持点検の実施、機密抹消セミナー及び意見交換会の開催、会報の発行の3つの領域で事業を実施しました。

1 認定制度の運営

昨年度は、新たに1事業所の認定申請があり、適合証明検査を実施しました。その結果、認定正会員数は、6社10事業所になりました。

2 自己点検

2024年度中に自己点検を実施し、協会事務局に報告があった正会員名をホームページに公表・掲載するとともに、「自己点検実施確認証」を発行しました。

3 機密抹消セミナー

2024年度は、セミナーを2回開催しました。1回目のセミナーは、6月20日の総会終了後に（株）サーキュラーエコノミードット東京の新井遼一氏を招聘し、環境経営セミナーを実施しました。テーマは、「企業経営から見たサーキュラーエコノミー」としました。2回目のセミナーは、11月14日に会員研修も兼ねて、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）からセキュリティ対策の専門家である篠塚耕一氏を招聘し、「情報セキュリティ10大脅威とその対策」をテーマに実施しました。

4 意見交換会

2024年度は、前年度（2023年度）に実施予定であった札幌での意見交換会を日程を繰り下げて5月15日に開催しました。また、11月20日の機密抹消セミナー終了後に、「セキュリティ対策」をテーマに意見交換を実施しました。

5 会員研修

11月20日のIPA講師によるセキュリティ対策セミナー（「情報セキュリティ10大脅威とその対策」）を会員研修としました。

6 会報の発行

会報は、2回（春号及び秋号）発行し、機密抹消セミナー及び意見交換会など協会の活動を中心に紹介しました。

2024年度収支決算

【正味財産増減計算書】

令和7年3月31日現在

一般社団法人 機密情報抹消事業者協会

(単位：円)

科 目		収支計算（現金主義）
(収入の部)	I 経常収益	
管理収入	1. 会費収入	7,296,000
	2. 受取利息	2,916
事業収入	3. 懇親会収入	496,000
	4. セミナー収入	
	5. 会員研修	
	6. 会章収入	
	7. 検査収入	509,955
	8. 維持点検収入	175,000
	9. 収益収入（管理票）	401,740
	経常収益計	8,881,611
(支出の部)	II 経常費用	
	1. 事業費	
	(1) 経費	
	印刷費	205,161
	委託費	252,000
	その他経費計（管理票発	24,310
	事業費計	481,471
	2. 管理費	
	(1) 経費	
	印刷費	162,670
	広告宣伝費	55,000
	会議費	511,585
	旅費交通費	22,042
	郵送費	81,572
	会場費	911,890
	支払報酬料	756,049
	講師謝金	52,000
	租税公課	147,446
	委託費	5,348,000
	雑費	33,660
	通信費	23,375
	その他経費計	18,798
	管理費計	8,124,087
	経常費用計	8,605,558
	経常外費用	
	法人税・住民税及び事業税	70,000
(当期収支差額)	当期正味財産増減額	206,053
(次期繰越収支差額)	次期繰越正味財産額	3,137,027

【貸借対照表】

令和7年3月31日現在
 一般社団法人 機密情報抹消事業者協会

(単位：円)

科 目	当期末
I 資産の部	
1 流動資産	
現金	311,477
普通預金	2,656,877
売掛金	96,000
商品	152,427
流動資産合計	3,216,781
資産合計	3,216,781
未払金	
未払法人税等	70,000
預り金	9,754
流動負債合計	79,754
負債合計	79,754
III 正味財産の部	
前期正味財産	2,930,974
当期正味財産増加額	206,053
正味財産合計	3,137,027
負債および正味財産合計	3,216,781

監査報告書

2025年5月13日

一般社団法人機密情報抹消事業者協会

代表理事 大久保 薫 殿

一般社団法人機密情報抹消事業者協会

監事 市川 諭



一般社団法人機密情報抹消事業者協会の2024年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）における理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について次のように報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

理事及び事務局等と意思疎通を図り、情報の収集に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な書類等を閲覧し、業務及び予算執行の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその他附属明細書について確認いたしました。

2 監査の結果

2.1 事業報告等の監査結果

- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い当該事業年度の事業実施状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

2.2 計算書類及びその他附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

2025年度事業計画（案）

2025年度は、認定制度及の運営及び維持点検の実施、機密抹消国際セミナーの実施、紙及びデジタルデータの抹消市場の動向把握の3つの領域で事業を実施します。

1 認定制度の運営

新規に検査申請があった正会員の適合証明検査を実施します。また認定正会員に対しては、維持点検を行います。維持点検の対象となる会員会社は、1社2事業所です。

2 自己点検

認定制度の導入により、正会員による自己点検の実施は任意となりましたが、認定未取得正会員の年一回の内部監査としてその実施は推奨されます。2025年4月～2026年3月に自己点検実施の報告があった会員名をホームページで公表し、「自己点検実施確認証」を発行します。

3 機密抹消国際セミナー

本会は、2014年7月29日に任意団体として発足し、翌年2015年に法人化し、「一般社団法人機密情報抹消事業者協会」となりました。今年度は、本会が法人化して10年目を迎えることから、10周年記念としてフランス及びオランダから海外講師を招聘し、「機密抹消国際セミナー」を開催します。ヨーロッパでは、2050年に向けてサーキュラーエコノミー、気候変動対策、SDGsなどが大きな潮流となっています。こうした動きにおいては、「資源循環」と「省エネルギー」が重要な位置を占めており、本会としてはセキュリティの確保という視点に加えて、記録媒体の処理についても、こうした動向を踏まえる必要性があると考えられます。

同セミナーの開催日、会場及び招聘講師は、つぎの通りです。（なお、開催日、会場及び招聘講師は、いずれも予定です。）

- ・ 開催日：2025年11月11日（火）
- ・ 会場：品川ザ・グランドホール
- ・ 海外招聘講師：Emmanuelle Bautista (Ms.), CITEO, フランス
Lennert Vermaat (Mr.), FNOI, オランダ
- ・ 定員：200人
- ・ 同時通訳：日英
- ・ 国内講師：（未定）

4 ホームページのリニューアル

本会のホームページは、設立当初に作成したもので、これまでリニューアルをしていません。設立から10年が経過し、情報の記録媒体は紙から電子記録媒体（HDD、SDDなど）に大きく変化しつつあり、機密情報の抹消工程における情報セキュリティの確保がますます重要になっています。こうした機密抹消に関連する経済社会の変化を踏まえるとともに、ホームページを通じて本会に特徴的な活動を情報発信していく必要があります。たとえば、本会で運営している認定制度の社会的認知度を高めていくことが、設立目的である健全な機密抹消市場の形成につながると考えられます。こうした視点を加えて、ホームページをリニューアルします。

5 会報の発行

機密情報の管理と抹消に関連する情報を収集し、会報『機密抹消』（春号と秋号）を発行します。特に、今年度は11月に予定している「機密抹消国際セミナー」での講演内容を掲載・報告します。

2025年度収支予算(案)

収入		支出	
1 前年度繰越金	3,137,027	1 事業費	5,700,000
		会場費	600,000
		会議費	1,800,000
		印刷費	600,000
2 会費	7,296,000	旅費・交通費	900,000
正会員	6,624,000	(国内)	200,000
賛助会員	672,000	(海外)	700,000
		宿泊費	600,000
		講師謝金等	300,000
		同時通訳費(機材込)	900,000
3 認定制度(認定検査)	1,000,000		
		2 管理費	470,000
		ホームページ管理費	10,000
4 セミナー参加費	1,000,000	郵送費	50,000
		通信費	300,000
		消耗品費	10,000
		雑費	30,000
5 懇親会参加費	1,600,000	法人税等	70,000
		3 業務委託費等	8,000,000
		事務委託費	4,400,000
		認定検査費	800,000
6 維持点検	125,000	支払報酬費	300,000
		広告宣伝費	300,000
		会報作成費	1,200,000
		ホームページ作成費	1,000,000
7 管理票	400,000	4 次年度繰越金	388,027
合計	14,558,027	合計	14,558,027

役員の変更の件

理事	大久保 薫	(再任)	株式会社大久保
理事	石川 喜一郎	(退任)	株式会社石川マテリアル
理事	田中 敏博	(再任)	株式会社レンゴーペーパービジネス
理事	菊地 正広	(再任)	札幌三信倉庫株式会社
理事	宮下 雄一郎	(新任)	株式会社石川マテリアル

注: 理事の任期は、2 年、監事の任期は、4 年です。



2025 年度定時社員総会資料

一般社団法人機密情報抹消事業者協会
151-0061 東京都渋谷区初台 2-9-14-104 ☎ 03-6276-1992
<http://www.kjmjk.com/>
無断転記禁止